

学びを通じ授業の創造を

新宮市 城南中で委託研究発表会

新宮市立城南中学校
(中田善夫校長)で19日、
「令和2年度新宮市教育
研究指定委託研究発表
会」があった。市内の小
中学校から教育関係者約
40人が集まり、同校の授
業風景を見学し研究報告



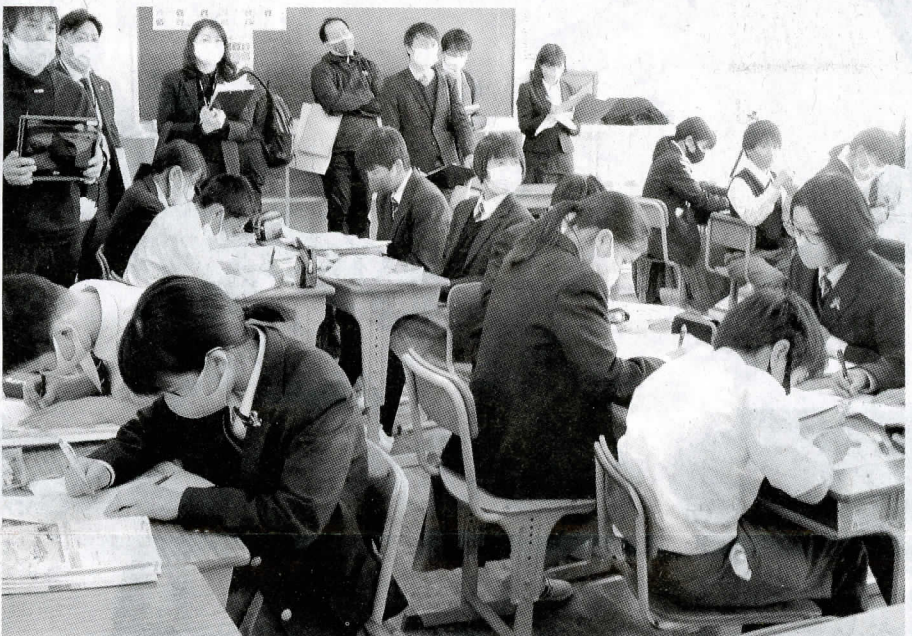
研究発表会の様子＝19日、新宮市立城南中学校

に耳を傾けた。

同校では「すべての生徒が深い学びに到達する授業の創造」を主題に2018年度から研究に励んできた。発表で同校教員が重点内容項目▽毎ホームチャレンジ▽放課後サポート▽ワーク1週間前提出▽学びタイムの四つの取り組みを紹介。

▽苦手な分野に気づける▽個別に教わることをできる▽テスト直前、提出物に追われることがなくなった―などの成果があった一方で「物足りなく感じる生徒もいる」「自宅で毎ホームチャレンジをせず、放課後サポートで行う生徒がいる」の課題を挙げた。

研究協議では、参加者がA～Eの5グループに分かれて「深い学び」に



授業を見学する教職員たち (同校提供)

ついて話し合い、まとめられたさまざまな意見を各グループ別で披露した。全体会前には3密防止対策を施しながらリモ

ートで1年2組23人の社会「武士の台頭と鎌倉幕府」の授業を見学し、生徒たちを見守っていた。

(榮本康人)